



# 豪雨時の車の走行にご注意を!



## 1 水深が床面を超えると・・・

- 吸気口やマフラーから浸水すると、エンジンが停止し、再始動しなくなるおそれ有り!
- 電気装置が損傷し、自動スライドドアやパワーウィンドウが作動しなくなるおそれ有り!

## 2 水深がドアに達すると・・・(タイヤが完全に水没)

- 車体が浮いて移動が困難になるおそれ有り!
- 車外の水圧により内側からドアを開けることが困難になる。水深がドアの高さの半分を超えると、内側からはほぼ開けられなくなるおそれ有り!

水没に注意!



## 豪雨時の運転で気を付けること

- ▷ 速度を落とし、車間距離を十分取りましょう。
- ▷ 山道など土砂崩れの危険がある場所は、路肩に寄りすぎないようにしましょう。
- ▷ 冠水した道路では、エンジンが止まり閉じ込められるおそれがありますので、通らないようにしましょう。



**冠水したアンダーパスには絶対に入らないで!**

岐阜県警では交通安全情報を配信しています!

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/police/kotsuanzen/>

ツイッターURL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>



ツイッター



交通安全情報